

QIT27 プログラム

平成24年 11月 27日 (火)

開始時刻	タイトル	講演者	所属
9:55- 10:00 【開会の挨拶, 連絡事項】			
10:00-11:00 Session I 座長 古池達彦 (慶應義塾大学)			
	事後選択を用いた理想測定の識別	小林政友・宮寺隆之	京都大学
	多体量子系における反対称化演算子を用いた密度演算子の固有値測定	田中 亨[a]・木村 元[b]・中里弘道[a]	a:早稲田大学, b:芝浦工業大学
	量子測定における同時操作不可能性	宮寺隆之[a]・Teiko Heinosaari[b]・Daniel Reitzner[c]	a: 京都大学, b:Univ. Turku, c:Tech. Univ. Munchen
11:20-12:20 Session II 座長 小川朋宏 (電気通信大学)			
	量子秘密分散プロトコルを利用した量子リレープロトコル	鈴木貞士・富田章久	北海道大学
	イジング分配関数の古典・量子計算について	今井 浩・平栗勇人・平石秀史・夫 紀恵	東京大学
	Topological Quantum Computations by Majorana Fermions	Muneto Nitta	慶應義塾大学
12:20-13:20 昼食			
13:20-15:00 ポスター			
15:00-16:20 Session III 座長 山本直樹 (慶應義塾大学)			
	Quantum measurement and the first law of thermodynamics: The energy cost of measurement is the work value of the acquired information <招待講演>	Kurt Jacobs	U. Massachusetts Boston
	Dimension Witnesses and Semi-Device-Independent Quantum Protocols in the presence of Loss	Michele Dall'Arno[a]・Elsa Passaro・Rodrigo Gallego・Antonio Acin[b]	a:名古屋大学, b:ICFO
	Direct evaluation of pure graph state entanglement	Michal Hajdusek・Mio Mura0	東京大学
16:20-17:40 Session IV 座長 飯沼昌隆 (広島大学)			
	On the interconvertibility of bipartite quantum states by local operations and shared randomness, and the nonlocality hidden in any entangled state	Francesco Buscemi	名古屋大学
	マクスウェルの悪魔を用いたエンタングルメントからの仕事のゲイン	布能 謙[a]・渡辺 優[b]・上田正仁[a]	a:東京大学, b:京都大学
	量子論の存在論的モデルにおける非局所性	森越文明	NTT
18:00-20:00 懇親会			

QIT27 プログラム

平成24 年 11月 28日(水)

開始時刻	タイトル	講演者	所属
9:00- 10:20 Session V 座長 川畑史郎 (産総研)			
	状態生成のためのロバストな適応測定	田中 咲・山本直樹	慶應義塾大学
	量子多体系の効率のよい制御法	高橋和孝	東京工業大学
	量子Bang-Bang制御によるデコヒーレンス抑制の基本限界	井桁和浩[a]・井元信之[b]・小戸雅斗[c]	a:NTT, b:大阪大学, c:東京大学
	偏光の連続測定にみる測定の不確定性がない結合量子統計	鈴木佑太郎[a]・飯沼昌隆[a]・ホフマン ホルガ[a,b]	a:広島大学, b:JST
10:40-12:00 Session VI 座長 山本俊 (大阪大学)			
	適応的な量子状態推定の実証実験	岡本 亮[a]・家藤美奈子[b]・大山悟史[b]・山形浩一[b]・今井 寛[c]・藤原彰夫[b]・竹内繁樹[a]	a:北海道大学, b:大阪大学, c: Univ. of Pavia
	単一光子光源評価のための強度自己相関関数の一般化 ~ 量子2準位系における分布相関の効果 ~	熊野英和・中島秀朗・末宗幾夫	北海道大学
	スクワイーズド光の通信による2原子間もつれ形成時の繰り返し測定による成功確率の改善	松岡史晃・富田章久・岡本 淳	北海道大学
	1モード自由光子場に対する光子数計数とホモダイン検波の同時測定過程の解析	倉持 結[a]・渡辺 優[b]・上田正仁[a]	a:東京大学, b:京都大学
12:00-13:20 昼 食			
13:20-14:40 Session VII 座長 伊藤公平 (慶應義塾大学)			
	Electron and nuclear spin qubits using donors in silicon <招待講演>	Stephanie Simmons	U. College London
	Quantum information processing with Bose-Einstein condensates	Tim Byrnes	国立情報学研究所
	Quantum networking with Bose-Einstein condensates	Alexey Pyrkov・Tim Byrnes	国立情報学研究所
15:00-16:00 Session VIII 座長 石坂智 (広島大学)			
	An Exact Treatment of Two-Qubit Systems Using Dynamical Invariants	Ulkan Gungordu・Yidun Wan・Mohammad Ali Fasihi・Mikio Nakahara	近畿大学
	デコヒーレンス下で標準量子限界を超える磁場センサー	松崎雄一郎[a]・サイモン ベンジャミン[b]・ジョー フィッツシモ[b]	a:NTT, b:オックスフォード大
	一様混合状態をアンシラに用いた量子誤り訂正	近藤 康・キアラ バニヤスコ・中原幹夫	近畿大学
16:20-17:20 Session IX 座長 西村治道 (名古屋大学)			
	量子情報の分割と忠実度	関野裕司・石坂 智	広島大学
	On general formula for classical-quantum channel resolvability, private capacity and quantum channel capacity	Tomohiro Ogawa	UEC
	量子テレポーテーションとタイムトラベル	鹿野 豊	分子科学研究所
17:20-17:25 閉会の挨拶			

11/27
13:20- 15:00

ポスター（来往舎ギャラリー）

1	和周波発生によるパラメトリック蛍光対の時間相関幅測定に向けて	江藤 祐[a]・岡野真之・田中 陽・Shanthi Subashchandran・岡本 亮[a,b]・Hwan Hong Lim・栗村 直[c]・竹内繁樹[a,b]	a:大阪大学, b:北海道大学, c:NIMS
2	広帯域パラメトリック蛍光対による量子光断層撮影の分散耐性実証実験	岡野真之・岡本 亮・田中 陽・Shanthi Subashchandran[a,b]・石田周太郎・西澤典彦[c]・竹内繁樹[a,b]	a:大阪大学, b:北海道大学, c:名古屋大学
3	Hong-Ou-Mandel干渉の入射光子レートの影響	横井宇慧[a]・岡野真之・岡本 亮・竹内繁樹[a,b]	a:大阪大学, b:北海道大学
4	複数の量子ゲートからなる光量子回路のエラー解析	谷田真人[a]・小野貴史・岡本 亮・竹内繁樹[a,b]	a:大阪大学, b:北海道大学
5	光子検出器の精度に依存しない分散型量子計算機	松崎雄一郎[a]・サイモン ベンジャミン・ジョー フィッツシモン[b]	a:NTT, b:オックスフォード大
6	量子状態のスワップとエンタングルメント	生藤貴也・石坂 智	広島大学
7	早送り理論を用いたBECの高速制御とノイズの影響の低減	増田俊平	東北大学
8	Symmetric coupling of four spin-1/2 systems	Jun Suzuki[a]・Berthold-Georg Englert[b]	a:UEC, b:NUS
9	ダイヤモンド中の単一NV中心の核スピンをを用いた多量子ビット化と室温での量子もつれ	下岡孝明[a]・加藤宙光・山崎 聡[b]・三輪真嗣・鈴木義茂・水落憲和[a]	a:大阪大学, b:産業総合研究所
10	局所適応測定によるスピネットワークの初期化	加藤 謙・山本直樹	慶應義塾大学
11	純粋エンタングル状態間のLOCC変換の二次漸近論	熊谷 亘[a]・林 正人[b,c]	a:東北大学, b:名古屋大学, c:NUS
12	通信波長帯へ周波数下方変換された二光子における非古典的干渉の観測	加藤大織・生田力三・小林俊輝[a]・三木茂人・山下太郎・寺井弘高・藤原幹生[b]・山本 俊[a]・小芦雅斗[c]・佐々木雅英・王 鎮[b]・井元信之[c]	a:大阪大学, b:NICT, c:東京大学
13	衝突の列挙に関する量子質問計算量	大和雅英[a]・西村治道[b]	a:大阪府立大学, b:名古屋大学
14	環境の影響下での繰り返し観測による2量子ビット間エンタングルメント生成	寺澤翔一郎・湯浅一哉	早稲田大学
15	量子ジャンプを仮定した疑似的SIC-POVMによる状態制御	玉腰曜一郎・山本直樹	慶應義塾大学
16	Robust Quantum LQG control of the Optomechanical Sensors for the phase uncertain	Sanae Iida・Naoki Yamamoto	慶應義塾大学
17	量子鍵配送における送信光パルス間の位相相関の評価	小林俊哉・富田章久・岡本 淳	北海道大学
18	Deterministic generation of Gaussian pure state via quasi-local dissipative environmen	Yusuke Ikeda・Naoki Yamamoto	慶應義塾大学
19	スピノールボース凝縮体におけるRamsey型干渉計	鈴木博祐・マーク サドグロウヴ・衛藤雄二郎・関根佐和子・平野琢也	学習院大学
20	離散変調連続変数量子鍵配送プロトコルのentangling cloner攻撃のもとでの鍵生成率	市川 翼・村山和裕・平野琢也	学習院大学
21	超伝導qubitと光子qubitとの間の量子もつれの生成	中田賢佑・富田章久・岡本 淳	北海道大学
22	Numerical errors in time-dependent MPS simulations of quantum computing	Akira SaiToh	国立情報学研究所
23	デコイ法を用いた場合での有限長安全性解析	中山慎太[a]・林 正人[b]	a:東北大学, b:名古屋大学
24	Phase diffusion between split atomic Bose-Einstein condensate (BEC) *	Ebubekukwu Ilo-Okeke[a]・Alex Zozulya[b]・Tim Byrnes[a]	a:国立情報学研究所, [b]Worcester Polytech. Inst.